

らくらく！ かんたん設定ガイド

高速ギガビット接続NASケース 1Bay/2Bay

MZK-NAS01SG/O2SG

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: MZK-NAS01SG/02SG_QIG-A_V2(for Win)

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- ☒ らくらく！かんたん設定ガイド（本紙）
 - ☐ MZK-NAS01SG（1 ベイ）または MZK-NAS02SG（2 ベイ）（本製品）
 - ☐ AC アダプタ ☐ HDD マウント用ねじ
 - ☐ CD-ROM（マニュアル / ソフトウェア）☐ 安全に関するご注意 / 保証書
- ※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、
販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

●別途ご用意ください。

- ☐ フォーマット可能な内蔵用 SATA 3.5 インチハードディスク（HDD）
- ☐ 対応 OS を搭載したパソコン
- ☐ LAN ケーブル
- ☐ プラスドライバー

！ 最新の情報は、弊社ホームページ（<http://www.planex.co.jp/>）をご参照ください。

本製品の設定手順

本紙では、本製品をファイルサーバとして使用できるようにするまでの、基本的な設定手順を説明しています。詳細な設定方法は、付属CD-ROMのユーザーズマニュアルを参照してください（参照のしかたは 4 ページ）。

STEP

1

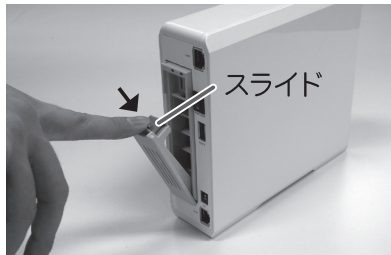
ハードディスクの取り付け

本製品に内蔵用ハードディスク（HDD）を取り付けます。

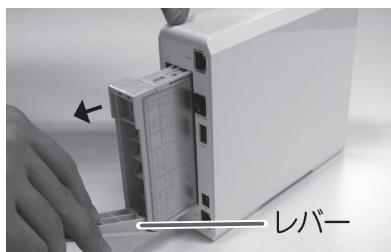
本製品の電源はまだ入れないでください。

※ 本紙では MZK-NAS01SG を使って説明します。MZK-NAS02SG のときも同様の手順で取り付けてください。

- ① 本製品背面の HDD マウンターのスライドを押し下げ、ロックを外します。



- ② レバーを持ち、マウンターを取り出します。

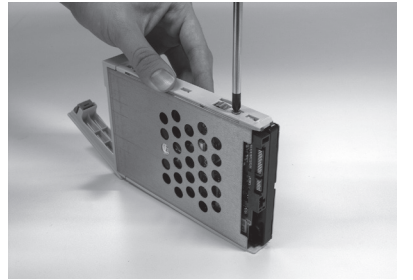


- ③ 取り出したマウンターに、ハードディスクをはめこみます。

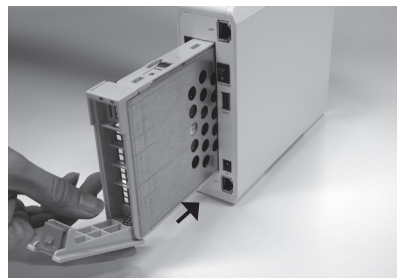
※ハードディスクの端子部分が、マウンターのレバーの反対側になるようにはめ込んでください。ハードディスクの端子部や基板には素手で触れないようにご注意ください。



- ④ 付属のねじを使って、マウンターにハードディスクをねじ止めします。（4箇所）

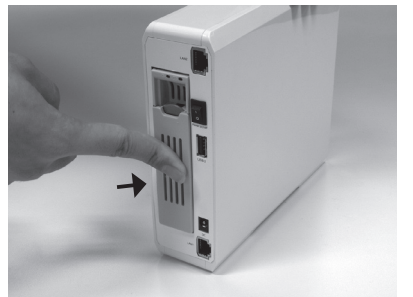


- ⑤ ハードディスクを固定したマウンターを、本製品本体に挿入します。



- ⑥ 「カチッ」と音が鳴るまでレバーを押し込み、ロックします。

MZK-NAS02SG にハードディスクを 2 台取り付けるときは、1～6 の手順を繰り返してください。



- ⑦ 本製品背面の LAN ポートに LAN ケーブルを差し込みます。



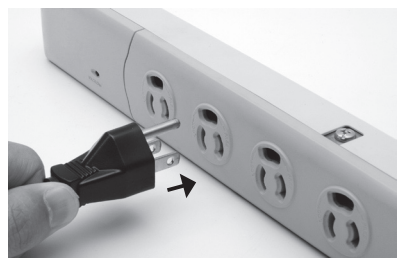
- ⑧ LAN ケーブルの反対側を、パソコンの LAN ポートに接続します。



- ⑨ 本製品背面の電源端子に付属 AC アダプタを接続します。



- ⑩ 付属 AC アダプタの電源ケーブルをコンセントに挿し込みます。



- ⑪ 本製品背面の電源スイッチをオンにして、パソコンの電源もオンにします。



設定ツールのインストール

本製品の設定ツールをインストールする手順を説明します。

① パソコンの CD/DVD ドライブに付属の CD-ROM をセットします。

▼メニュー画面が表示されます。

② [セットアップユーティリティ] をクリックします。

▼「PlanexNASTools セットアップウィザード」画面が表示されます。



③ 画面の指示に従い、[次へ] をクリックして、設定ツールをインストールします。

▼インストール完了後、[閉じる] をクリックします。

設定ツールの起動

設定ツールの起動と、その設定方法についてを説明します。

① デスクトップの「PLANEX NAS 設定ツール」をダブルクリックします。

▼「設定ツール」画面が表示されます。



② 「PLANEX NAS 設定ツール」の一覧から、本製品の「IP アドレス」をクリックします。

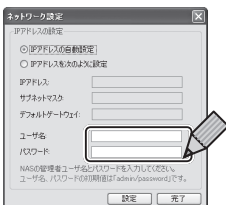
IP アドレスが表示されない時は、4 ページの「困ったときは」を参照してください。



▼「ネットワーク設定」画面が表示されます。

③ 本製品へのアクセス用のユーザ名とパスワードを設定します。

▼入力後、[設定] をクリックして、本製品へ入力内容を反映させます。



IP アドレスについて

通常は「IP アドレスの自動設定」のみで使えます。必要な場合は、お使いのネットワークの状況に応じて、IP アドレスの手動設定を行ってください。

「ユーザ名」および「パスワード」について

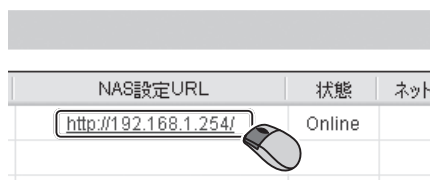
「ユーザ名」および「パスワード」は本製品にアクセスする際に必要となります。なお、工場出荷時の状態では、ユーザ名「admin」、パスワード「password」に設定されています。

設定画面の表示

本製品の設定画面を表示する手順を説明します。

① 「PLANEX NAS 設定ツール」の一覧から、本製品の「NAS 設定 URL」をクリックします。

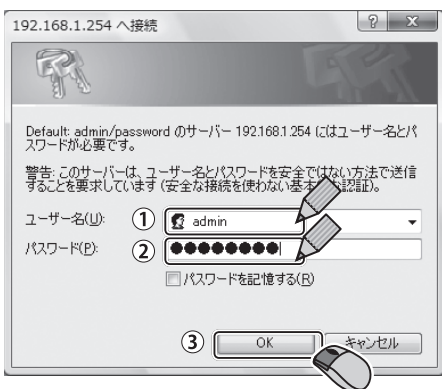
▼お使いのブラウザが起動します。



② ログインします。

- ①「ユーザ名」に「admin」を半角小文字で入力します。
- ②「パスワード」に「password」を半角小文字で入力します。
※入力される内容は、セキュリティ保護のために「●」マークで隠されます。
- ③ [OK] をクリックします。

▼設定画面のトップページが表示されます。



●設定画面が表示されないときは？

- ・IP アドレスを手動設定されている場合は、設定確認します。
- ・アドレス(初期設定 192.168.1.254) が正しく半角で入力されていることを確認します。
- ・フレッツ接続ツールやセキュリティソフトがインストールされているときは、一時的に停止します。
- ・プロキシサーバを使わない設定にします。

● Internet Explorer の場合

- ①「ツール」－「インターネットオプション」を選びます。
- ②「接続」タブをクリックし『ダイヤルしない』が選択されていることを確認します。
- ③「LAN の設定」をクリックします。
- ④「LAN にプロキシサーバを使用…」のチェックをオフにして、[OK] をクリックします。

ハードディスクのフォーマット

本製品の動作モードを設定して、ハードディスクのフォーマットを行います。ご使用の製品やご使用になる動作モードによって、手順が異なります。以下からお客様に合うものを選んで、各設定に進んでください。

● MZK-NAS01SG のとき

● MZK-NAS02SG にハードディスクを 1 台だけ取り付けて使用するとき

● MZK-NAS02SG にハードディスクを 2 台取り付けていて RAID を使用しないとき

→ RAID を使用しないときへ

● MZK-NAS02SG にハードディスクを 2 台取り付けていて RAID を使用するとき

→ RAID を使用するときへ

RAID タイプについて

RAID (レイド) とは複数のハードディスクを組み合わせる技術のことで、複数のハードディスクの使い勝手を向上したり、データの安全性を高めたりする効果があります。MZK-NAS02SG では、ハードディスクを 2 台取り付けたときに次のタイプの RAID モードが設定できます。

RAID 0 (連結モード)

ハードディスク 2 台を結合して 1 台とみなし、2 台のハードディスクの容量をあわせた容量を 1 台のハードディスクの容量として使用できるようになります。ただし 1 台でもハードディスクにトラブルが発生したときはすべてのデータが失われます。使用できる容量はハードディスク 2 台の容量の合計です。

RAID 1 (安心モード)

ハードディスク 2 台を並列化 (ミラーリング) して、1 台のハードディスクとみなして使用します。2 台のハードディスクで同じデータを読み書きするので、1 台のハードディスクにトラブルが発生してもデータを維持できます。使用できる容量は、同一容量のハードディスクをご使用のときは 1 台分、異なる容量のときは少ない方のハードディスクの容量となります。

RAID を使用しないとき

RAID を使用しないとき (RAID 機能が無効のとき) は、2 台のハードディスクを組み合わせるのではなく別々に使用します。ハードディスクごとに共有フォルダ設定等が必要ですが、一方のハードディスクはそのままに、もう一方のハードディスクでフォーマットや交換がおこなえます。

ご注意

- ・ハードディスクのフォーマットには数分～数 10 分かかります (ハードディスクの容量によって異なります)。その間には本製品およびお使いのコンピュータの電源を切ったり、LAN ケーブルや電源ケーブルを抜く等は絶対にしないでください。
- ・本製品に取り付けたハードディスクが、本製品が対応しているファイルシステムでフォーマットされているときは、フォーマットまたは RAID 設定時の確認画面で内容を保持するかどうかの選択項目が表示されることがあります。そのときは、取り付けしたハードディスクの内容を消去して構わなければ、選択項目の一番下をチェックして手順を続行してください。詳しくは付属 CD-ROM の「ユーザズ・マニュアル」の「機能詳細設定」の「Tools」－「ストレージツール」を参照してください。

RAID を使用しないとき

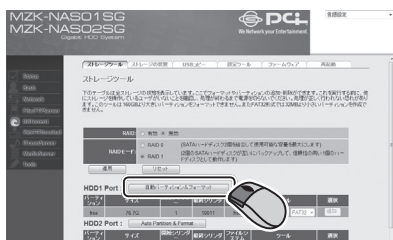
① 設定画面で「Tools」をクリックします。

▼「ストレージツール」画面が表示されます。



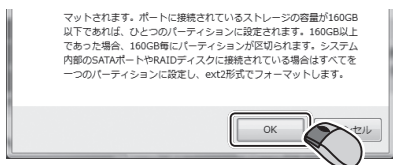
2 「HDD1 Port:」の[自動パーティション&フォーマット]をクリックします。

▼確認ダイアログが表示されます。



3 [OK] をクリックします。

▼フォーマットが開始されます。



4 [OK] をクリックします。

▼「ストレージツール」画面に戻ります。



5 「HDD1 Port:」の「パーティション」列が「C」となったことを確認します。

▼フォーマットの完了です。

※ MZK-NAS02SG で HDD を 2 台取り付けているときは、「HDD2 Port:」で①～⑤の手順を繰り返してください。



RAID を使用するとき

1 設定画面で「Tools」をクリックします。

▼「ストレージツール」画面が表示されます。

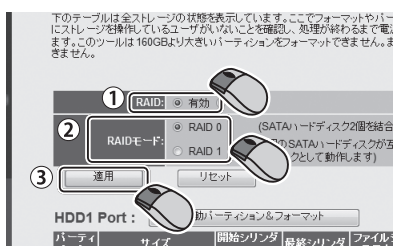


2 ①「RAID」を「有効」にチェックします。

②「RAID モード」の「RAID 0」または「RAID 1」から、ご使用になる RAID タイプをチェックします。

③ [適用] をクリックします。

▼確認画面が表示されます。



3 [了解] をクリックします。

▼確認画面が表示されます。



4 [了解] をクリックします。

▼確認画面が表示されます。



5 [了解] をクリックします。

▼フォーマットが開始されます。



6 [OK] をクリックします。

▼「ストレージツール」画面に戻ります。



7 「RAID Port:」の「パーティション」列が「C」となったことを確認します。

▼ RAID タイプ設定とフォーマットの完了です。



STEP

6

ファイル共有設定

本製品にアクセスするためのユーザを追加し、共有フォルダの作成・設定を行います。

1 ①設定画面で「File/FTP Server」をクリックします。

▼「ユーザ設定」画面が表示されます。



2 ② [追加] をクリックします。

▼「新しいユーザを追加」画面が表示されます。

2 追加するユーザ情報を入力します。

①「ユーザ名」に任意のユーザ名を半角英数字で入力します (例: planex)。

②「詳細」にユーザの説明等を任意で入力します。

③「パスワード」に任意のパスワードを半角英数字で入力します (例: password)。

※入力される内容は、セキュリティ保護のために「●」マークで隠されます。

④ 確認のため、③で入力したパスワードをもう一度入力します。

⑤ [設定] をクリックします。



▼ユーザが追加され、「ユーザ設定」画面に戻ります。

3 「ユーザリスト」にユーザが追加されていることを確認します。

▼ユーザ追加の完了です。続いて共有フォルダの作成・設定を行います。



4 ①「ファイルサーバ」タブをクリックします。

▼「ファイルサーバ」画面が表示されます。



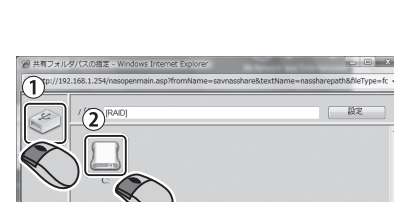
2 ② [Add] をクリックします。

▼「共有フォルダの追加・編集」画面が表示されます。



5 「共有フォルダパス」の [参照] をクリックします。

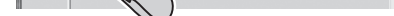
▼「共有フォルダパスの指定」画面が表示されます。



6 ①共有フォルダを追加するディスクをクリックします。

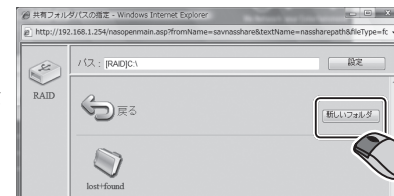
②パーティションをクリックします。

▼ディスクの内容が表示されます。



7 「新しいフォルダ」をクリックします。

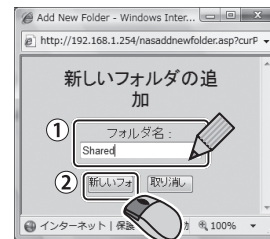
▼「新しいフォルダの追加」画面が表示されます。



8 ①「フォルダ名」に追加する任意のフォルダ名を半角英数字で入力します。

② [新しいフォルダ] をクリックします。

▼フォルダが追加され、「共有フォルダパスの指定」画面に戻ります。



9 追加したフォルダをクリックします。

▼追加したフォルダの内容が表示されます。

